



元気通信

ブダペスト日本人学校

学校だより

平成30年 8月29日号

【2学期が始まりました】

(校長 四ノ宮 貴)

今年の夏は、日本からの自然災害のニュースが毎日続いていたように思います。亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、怪我をされた方やお住まいを失われた方の生活が、1日も早く元に戻れますことをお祈りいたします。

8月22日に2学期の始業式を行いました。式に先立ち、今学期から編入する児童生徒12名の自己紹介をしてもらいました。子供たちの人数も編入生と併せて83名となり、1階のホールが少し狭く感じられました。

式の冒頭ではいつも挨拶を交わしますが、夏休みが明けたこの日も元気いっぱい、明るく大きな声での挨拶でした。特に小学部低学年の子供たちは、お腹の底から一生懸命に声を出してくれ、その元気の良さに圧倒されました。この声のように、2学期も子供たちが元気に学校生活を送ってほしいと願った瞬間でした。



1学期の終業式では、夏季休業日が半分になった日に「まだ」、「もう」どちらの気持ちになるでしょうか、という話をしました。始業式では2文字の平仮名の続きで、今日の日に合う2文字は何かを考えてもらいました。夏休みを終え、始まったばかりの学校生活への切り替わりを意識してもらうためです。

私の用意した2文字は「すぐ」でした。2学期は、三つある学期の中でも最も長く86日もあり、その間には大きな学校行事があります。その一つ「ふれあい大運動会」が、あと数日に近づいています。夏季休業前から運動会に向けての練習が始まったものもありますが、本格的な取り組みは2学期に入ってからです。本番までの日数を考えますと、運動会本番は「すぐ」にやって来ることを認識してもらうための2文字です。



今年度は日課時程の改定もあり、昨年度よりも準備時間が縮小されています。限られた時間の中での練習にあたっては、しっかりと集中し、みんなで協力して仕上げしてほしいです。保護者の皆様も、どうぞ運動会当日の子供たちのパフォーマンスを楽しみにしてください。

【2学期に向けて】 (児童会長 6年 本 ケアーンさん)



楽しい夏休みが終わりました。今日から2学期が始まります。2学期は、運動会、ドナウ祭といった大きな行事があります。これらの行事では、みんなで力を合わせて最後までやりとげることが必要です。そこで、ぼくから2学期にがんばってほしいことを二つ発表します。

一つめは、「助け合う」ということです。運動会やドナウ祭の時には、練習や準備でみんながいそがしくなります。だからこそ、全員が準備を手伝ったり、苦手な人がいれば、できる人が教えたりしてあげましょう。そうすれば、みんなが主役になることができ、盛り上がると思います。

二つめは「勇気をもつ」ことです。ブダペスト日本人学校は全校生徒が少ないので、何かをやろうとするときには、まとまりがあると思います。これはすごくいいことです。でも、苦手なことやむずかしいことをする時に、なかなか自分からすることができない場面もあります。そういう時に、勇気を持ってチャレンジしまし

よう。また、友達に言いにくいことがあっても、勇気を持って言いたいことを伝えましょう。言われた相手がしっかりと話を聞くこともとても大切だと思います。

この二つのめあてを意識して、学校生活を楽しく過ごしましょう。

【運動会に向けて】

1学期の元気通信でもお知らせした通り、今年度のスローガンは「BJS spirits ～全力・協力・団結力～」です。運動会開催にあたり、多くの保護者の皆様にお手伝いをお願い致しました。担当の方には、お子様を通じて案内の冊子を配布します。当日の朝に担当教員から、その冊子を使って説明をしますので、会場までお持ちください。運動会に関わる全員が一体となって全力で種目に取り組み、達成感を味わうことができるよう運営に努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。

<ご連絡>会場には観覧席がありません。ご来場の際は、レジャーシートを持参することをお勧めします。

【運動会開催に向けて 応援団の取り組み】

中学部では1学期から応援合戦の準備を始めました。応援内容を考えるグループと応援旗のデザインを考えるグループに分かれ、それぞれ限られた時間の中で協力して取り組みました。2学期からは小学部の児童と共に、声出しや振りの練習を頑張ってきました。本番は、昨年から実施している運動会の歌「ゴーゴーゴー」を歌い、紅白それぞれがお互いを讃えるエール交換を行います。その後、それぞれの組が趣向を凝らした応援内容を披露します。応援合戦は午後一番の種目です。それぞれの意気込みを感じて頂ければと思います。どうぞお楽しみに！

紅組 団長 柏 鈴乃

紅組の応援旗に描かれているバラは、花びら一つ一つが紅組一人一人を表していて、美しいバラのように皆で一つになろうという意味が込められています。Victory（勝利）の文字には、今年は白組に勝つという気持ちを込めています。応援では息の合ったダンスを披露し、歌も勝ちたいという気持ちを込めて歌います。練習のときも全力で応援や競技に参加しています。本番では紅組が優勝できるよう頑張ります。

白組 団長 川喜田 希

白組の応援旗には大きく龍が描かれています。これには、長い龍のように、白組も長い間勝ち続けたいという意味を込めました。また、『連覇』の文字は、昨年に引き続き優勝を目指して頑張ろうという思いを表しています。練習から気を抜かず、自然と大きな声で応援しています。白組が連覇できるよう本番も全力で挑みたいと思います。

【編入児童生徒の紹介】

2学期から、小1に江西航亮さん、平岡芽依さん、福山友梨さん、小2に東道健太さん、小3に豊原ゆづあさん、西村征成さん、小5に平岡央大さん、小6に豊原怜冬さん、西村結渚さん、中1に江西絢香さん、東道香奈さん、平岡由都さんが編入しました。始業式当日から、ふれあい大運動会に向けた練習を行い、緊張している暇のないほど頑張っています。

【校舎裏について】

校舎裏に立ち入らないように、2学期から校舎脇に緑のネットが張ってあります。児童生徒は1Fホールから出入りをします。ご協力をお願い致します。